

【聖愛園 （特別養護老人ホーム）】 ICT導入成果報告

【特別養護老人ホーム】の導入事例紹介



施設概要

設立年

1987年度

従業員数

57名

利用者数

88名

住所

入間市二本木1083番地1



導入前の課題

効率的な書類作成・業務の方法を模索

介護記録を含む
記録業務全般が手書き



タイムリーな
情報共有が難しい



集計や過去の記録
の確認に手間取る



導入した介護システムの概要

ソフトウェア名 **ワイズマン**

通信環境 全館無線

データ保存様式 クラウド型

利用端末 ノートPC : 6台
 タブレット: 8台 (今回導入)
 スマートフォン: 12台 (今回導入)
 デスクトップ: 4台

導入した機器の配置

部署名		タブレット	PC (ライセンスキー)
介護課	1階	1台	
	2階	2台	1台
	3階	2台	1台
看護課	1・2階	1台	1台
	3階	1台	
生活相談課	相談員		1台
	ケアマネ		1台
リハビリ課		1台	1台 (請求を含むフルアクセスキー)
栄養課			1台
総務課			1台 (請求を含むフルアクセスキー)

導入スケジュール

年	月	内容
令和4年	5月	検討開始
	7月	ソフトウェアの検討
	8月	ソフトウェアの決定
	10月	ソフトウェアのテスト導入
令和5年	3月	本番運用開始

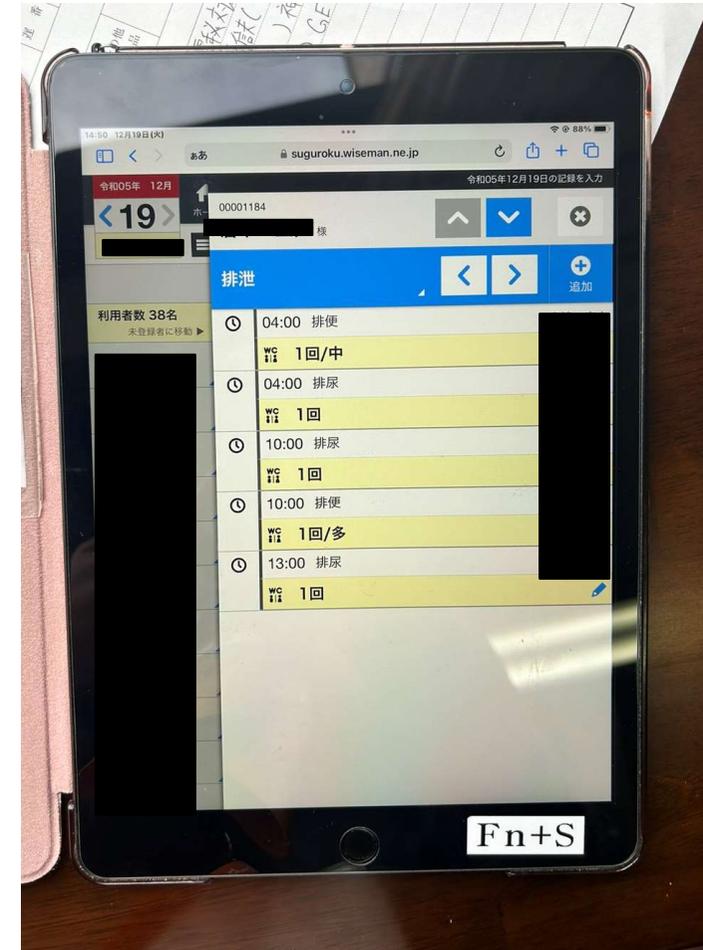
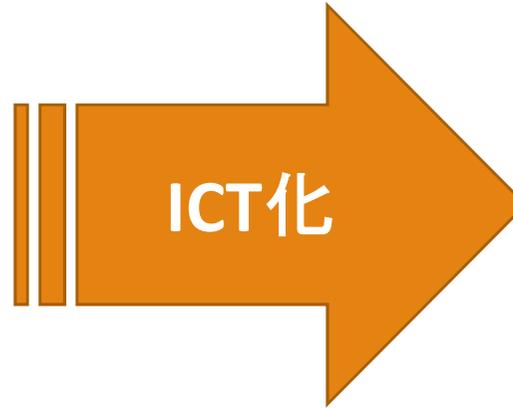
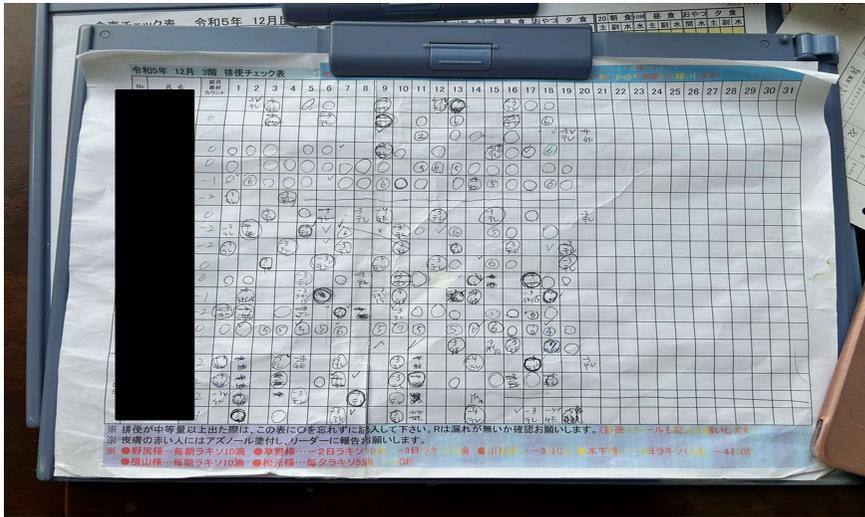
導入スケジュール

業務範囲	個別名	ICT化 (○/×)	ソフトウェア名	利用する職員
直接介護業務	利用者基本台帳	○	ワイズマン	相談課・総務課
	アセスメント	×		
	ケアプラン	○	ワイズマン	全職員
	介護記録	○	ワイズマン	全職員
	各種チェック表	×		
	家族への連絡	×		
	モニタリング	×		
	各種会議録	×		

ICT導入・利用状況②

業務範囲	個別名	ICT化 (○/×)	ソフトウェア名	利用する職員
間接業務	職員間チャット	○	LINE	全職員
	スケジュール共有	○	Googleカレンダー	全職員
	掲示板	×		
	勤務表	×		
	業務マニュアル	×		
	事故報告	×		
財務	請求管理	○	ワイズマン	総務課
	入金管理	×		
人事労務管理 支援	職員基本台帳	×		
	出退勤管理	×		

ICT導入後の運用方法



- 介護記録(食事・排せつ・入浴・看護・リハビリ)について紙ベースからタブレットでの入力へ
- 入力された記録は随時全職員が参照できる

ICT導入時による成果

記録作業時間削減

- 記録作業時間による残業代月4万円削減を達成している。

紙での書類削減

- 紙での書類量の6.4%削減を達成している。

タイムリーな情報共有

- 朝礼、夕礼の時間の短縮ができています。

導入時に苦労した点・工夫した点



苦労した点

- ・機器やソフトウェアの操作に慣れるまでが大変
- ・ソフトウェアのメンテナンスや深夜帯に使用できなくなる時がある

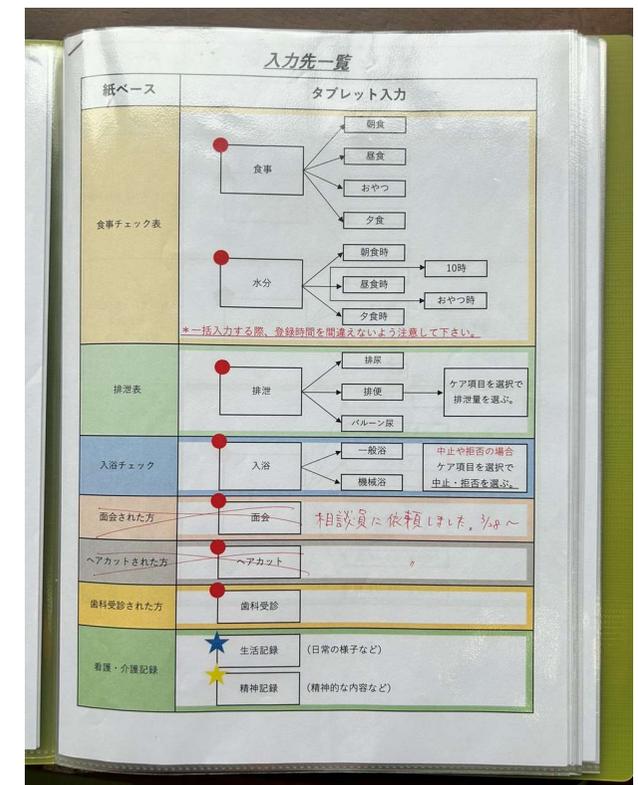
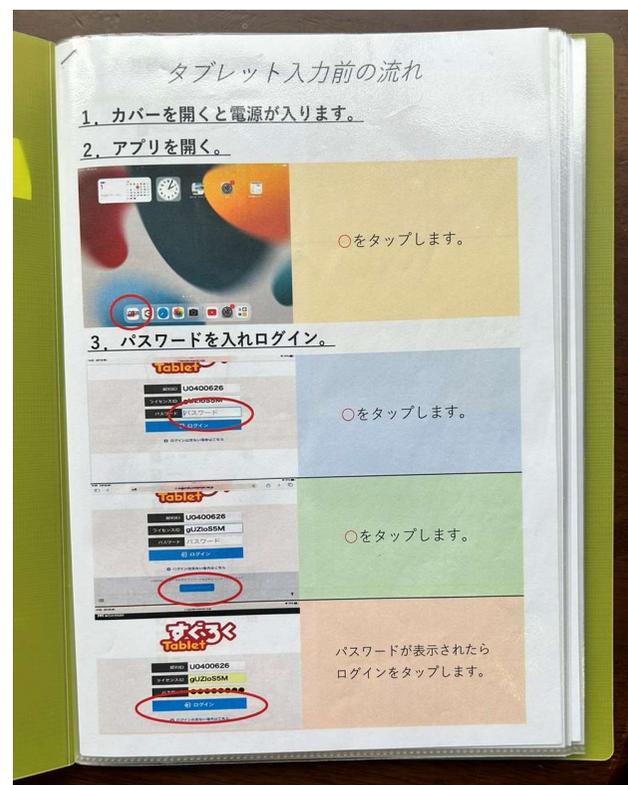


工夫した点

- ◎独自で作成したマニュアルを都度確認し、職員同士でレクチャー
- ◎紙での記録も最小限に残しておく。

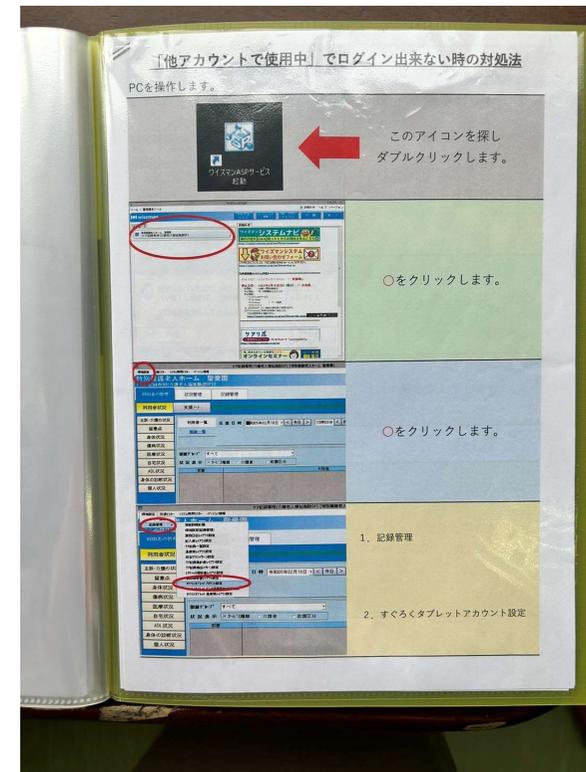
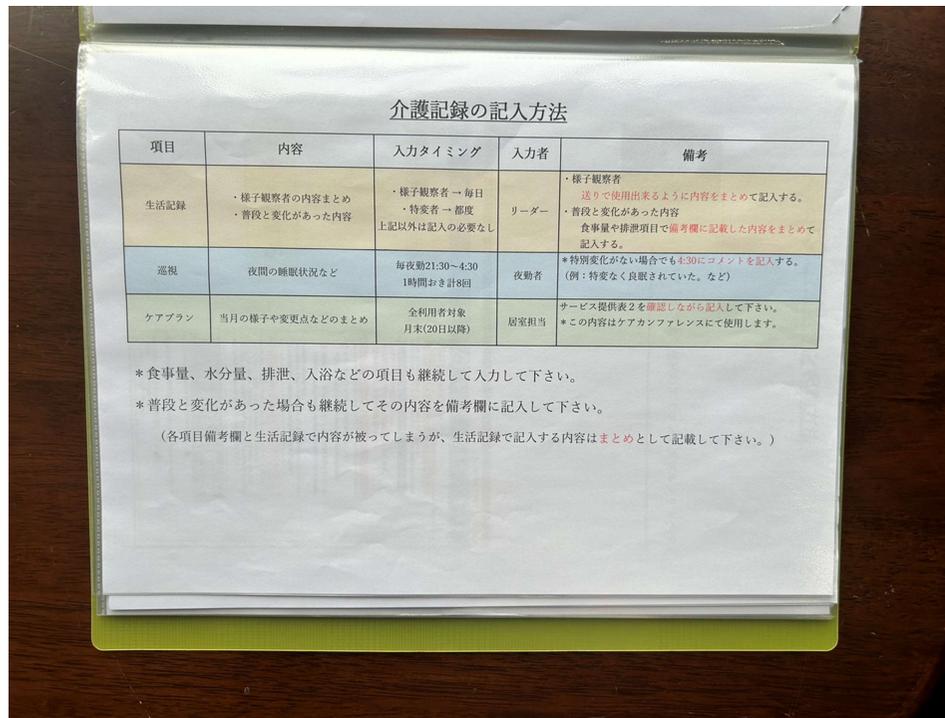
独自で作成したマニュアル

- タブレットの操作～システムへ入力するまでの一連の流れ
- 紙で入力していた記録とタブレットでの記録先を一覧化



独自で作成したマニュアル

- 実際に介護記録を記入する際の内容やタイミング、入力担当を一覧化
- 入力時のトラブル対処法についても実際の画面を載せてマニュアル化



ICT導入後の感想

【施設長】

スタッフの中でICT化を前向きに捉える意欲が感じられた。記録業務時間の削減によって更なるサービスの質向上を目指していく。

【介護職員・リハビリ職員】

- ・各部署との情報共有が図れるようになった。
(他部署へ赴く必要がなくなった。)
- ・記録時間が短縮したことで、利用者の髪をとかしたり爪を見てあげたりするなどのコミュニケーションの時間が取れるようになった。
- ・利用者個人の状態が把握しやすくなった。

お問い合わせ先

導入事例に関してお問い合わせいただく場合は、事業所に直接お問い合わせください。

連絡先：04-2934-2431